

図書館 だより

2010年 8月 (No. 41)

千歳市立図書館

指定管理者山三ふじや

〒066-0046 千歳市真町2196番地の1

TEL 0123-26-2131 FAX 26-2133

E-mail toshokan@e-fujiya.com

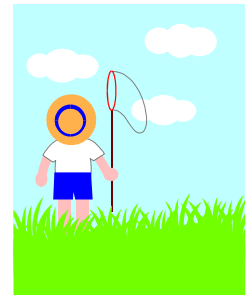
ホームページ <http://library.city.chitose.hokkaido.jp/>

8月28日～9月5日は

“蔵書点検”のためお休みとなります

蔵書点検期間は

- * 移動図書館車ブックン
- * インターネット予約
- * ホームページからの蔵書検索



もお休みとなります

※本の返却はブックポスト(図書館玄関入口左側・ペウレ2階市民サービスセンター)をご利用下さい。

<蔵書点検とは>

毎年8月末～9月初めにかけて行われています。

「蔵書点検ってなに？」と疑問に思っている方のために今回は蔵書点検について少し説明します。

蔵書点検とは図書館の本が本来あるべき場所にあるかどうかを確かめるために行います。

- ① キャリタンという機械を使って本にあるバーコードを1冊1冊読み取っていきます
(キャリタンはブックンでの貸出・返却の際にも使っています)
- ② 読み取りが終わったら本を背の高さ順に並べていきます
- ③ 読み込まれていない本を探します

ここをキャリタンで読み込みます



←キャリタン



『風鈴』〈768.1 ㄱ〉
NHK「美の壺」制作班 編 NHK
出版



風に揺れて涼しげな音を響かせる風鈴の美を鑑賞する3つのツボを紹介。

『日傘こころ模様』〈589.4 ㄱ〉
小堺正記著 小学館プロダクション
思い出の着物で作られた日傘、そこに込められた物語と職人の話。

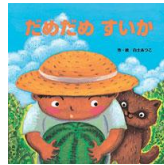
『日本のうちわ』〈383.4 ㄱ〉
岐阜市歴史博物館編著 岐阜新聞社
古代中国にさかのぼるうちわの歴史、文様、製造等を紹介。

『自販機の時代』〈582.4 ㄱ〉
鈴木隆著 日本経済新聞出版社
街の至る所で見かける自販機の開発、製造、販売等にかかわった人々の物語。

『なぜ三ツ矢サイダーは生き残れたのか』
立石勝規著 講談社 〈588.4 ㄱ〉
夏目漱石、宮沢賢治にも飲まれた清涼飲料水が 125 年も愛されてきたわけ。

『ビールの科学』〈S588 ビ〉
サッポロビール価値創造フロンティア研究所編 講談社
夏にかかせないビールの歴史、製造、おいしさの秘密を探る。

『だめだめすいか』〈E ㄱ〉
白土あつこ作・絵 ひさかたチャイルド



じいじのところへすいかを届けに行くたっくん、途中たぬきがあらわれて。

『あこがれの家電時代』〈592.4 ㄱ〉
清水慶一著 河出書房新社
なくてはならないものになっている冷蔵庫等、家電の発達史。

『五十歳からの挑戦』〈293.4 ㄱ〉
内田陽一著 東京新聞出版局
40 代半ばで原因不明の体調不良になった著者が、いかに復帰したのか。

『世界風紀行』〈451.4 ㄱ〉
環境デザイン研究所編 学研



世界各国の風、時には優しく時には激しく様々な名前で呼ばれている。

『あんな雪こんな氷』〈K45 ㄱ〉
高橋喜平文・写真 講談社
暑い季節に冬の本はいかが？雪や氷の表情が面白い。

『世界ミステリーツアー』〈O49 ㄱ〉
桐生操著 同文書院
世界各地の謎と神秘につつまれた所を紹介、恐ろしい話で少し涼しく！

※〈 〉は請求記号です。今月の特集コーナーに展示しています

わたしの お気に入り

普段読んでいる本で、感動した本、ためになった本などを、館長はじめ図書館職員、ボランティアが紹介します。

今回は図書館職員 N氏 のお気に入りです

『こども論語塾 1~3』 安岡 定子



〈K12 ㄱ〉

みなさんは言葉の表現する意味を考えると、いままでの中に響いたことばはありますか？目標をもって日々過ごすことは自分に活力をあたえます。自分を成長させるひとつのものさしとして『孔子』という人物が一生学び続けた「論語」についてこの夏休みふれてみてはいかがでしょうか？

論語は2500年前のことばで、著者の文にも「孔子の言行や弟子たちとの問答などを記録した書物20編500章からなり、孔子の人柄や思想を考える上で最も重要な書物です」とあります。

ひらいて読んでみると、私達の生活にあてはまる場面がいくつもでてきます。漢文独自の美しいリズムが右のページに、左のページには小さなお子様でもわかりやすい、やさしい言葉で解説されています。大きな字で書かれているので、どのページからでも孔子の教えを学ぶことができます。

古典を身近にふれるきっかけになればうれしいです。あなたも学んでみませんか？

～新着図書案内～

7月に入った本の一部です



<296.2 グ>

ロスト・シティZ

デイヴィッド・グラン 著
近藤 隆文 訳／日本放送出版協会
1925年、忘れられた都市Zを発見するため、南米アマゾンへと旅立ったイギリス人探検家。だが彼は2度と戻ることはなかった。いまだ解かれることのない彼の行方とZの真実に迫る。



<721.2 ヨ>

妖怪絵巻 日本の異界をのぞく

小松 和彦 監修／平凡社
日本が誇る第一級の妖怪絵巻を多数収録した異界物語入門の決定版。「大江山絵詞」「酒伝童子絵巻」「土蜘蛛草紙」など、中世から江戸時代にかけて描かれてきた妖怪絵巻を道しるべに、「闇」の日本文化史に迫る。



<913 カ>

七人の敵がいる

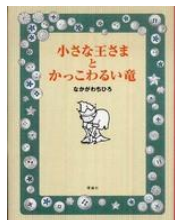
加納 朋子 著／集英社
“小学生の親”は仕事よりも難しい！ワーキングマザーの陽子は、息子の小学校の初めての保護者会でお母さんたちを敵に回してしまう。困惑、当惑、泣き笑い…。痛快PTA小説。



<913 ヤ>

ええもんひとつ

山本 兼一 著／文藝春秋
幕末の京都で道具屋「とびきり屋」を営む若夫婦・真之介とゆず。わけありの道具を「見立て」、癖のある人々を「目利き」しながら、少しずつ成長してゆく…。



<K91 チ>

小さな王さまとカッコわるい竜

ながわ ちひろ 作／理論社
雨の王国の王さまは、からりと晴れた空を国民にプレゼントするために、空のボタンを求めて冒険の旅に出ることに。お供は飛ぶこともできないカッコわるい竜だけ。やがて火山島にたどりつき…。



<E ネ>

ねずみさんのおかいもの

多田 ヒロシ 作／こぐま社
お母さんからお買い物をつたえられたねずみの子どもたち。くだもの屋さん、パン屋さん、お花屋さん…。さあ、何を買いにいくのかな？お店の人に、ちゃんと欲しいものを言えるかな？

書名／著者名／出版社／請求番号	
おとな向け	「無」の物理学 「空っぽの空間」は、本当に空っぽか？／ニュートンプレス／429.6 ム
	見た、訊いた、買った古美術／小山 登美夫 著／新潮社／707.9 コ
	悪と仮面のルール／中村 文則 著／講談社／913 ナ
	ふたりの距離の概算／米澤 穂信 著／角川書店／913 ヨ
子ども向け	キッチンとお風呂でできる！小学生のおもしろ科学実験／甲谷 保和 著／実業之日本社／K40 キ
	くじらの歌／ウーリー・オルレブ 作／母袋 夏生 訳／岩波書店／K92 ク
	はじめてのもり／小手鞠 るい 作／たかす かずみ 絵／金の星社／E ハ
	こわーいおつかい／内田 麟太郎 文／こいで なつこ 絵／あかね書房／E コ

～北海道の作家作品紹介～



<913 ア>

『四日間の奇蹟』 浅倉 卓弥（札幌市出身）

第一回「このミステリーがすごい！」大賞受賞作。大賞受賞作品でありながら、謎的要素よりむしろ選評の「癒しと再生」という表現がぴったりくる人間ドラマに主軸を置いたファンタジー要素が大きい作品なので、ミステリーが苦手な人にも楽しめる作品です。

千歳市立図書館では1冊所蔵しています。ぜひご利用ください。

8月の図書館行事

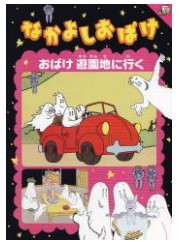
おはなし会

1階おはなしコーナー

- 1日(日) 11:00～ E絵本くらぶ(えいごおはなし会)
7日(土) 14:00～ おはなしぐるんぱ
8日(日) 11:30～ 日曜おはなし会 しゃぼんだま
14日(土) 11:00～ くりねずみ(図書館職員)
18日(水) 11:00～ おはなしの会 ピノキオ
21日(土) 14:00～ おはなしぐるんぱ
22日(日) 11:30～ 日曜おはなし会 しゃぼんだま

上映会 2階AV室

- 8月8日(日)
14:00～14:50
「なかよしおばけ
～おばけ遊園地に行く」
[2005年作品]
- 8月15日(日)
14:00～15:55
「ライラの冒険～黄金の羅針盤」
[2008年作品・アメリカ]
監督:クリス・ワイツ
出演:ニコール・キッドマン
サム・エリオット ほか



ほんのこぼなし

図書館の本には、本を守るためにブックカバーがかかっています。それでも本は思ったよりもデリケートです。扱い方を間違えると、すぐに傷んでしまいます。

今回は特に、夏場に注意したい本の扱いをご紹介します。

*水濡れ注意！

水に濡れた本は、乾いても元には戻りません。暑い夏場は冷たい飲み物やアイスなどを摂る機会も増えますので、こぼさないよう注意しましょう。また、プール道具の中など、湿気の多い物と一緒に置くのも本が歪む原因となります。

*温度と湿気

本には適度な温度と湿度が必要です。高すぎても低すぎても紙や接着剤が変質したり本が変形したりします。車内や冷暖房機・加湿器のそばには長時間置かないように注意しましょう。

*直射日光は大敵！

本にとっての大敵は水だけではありません。直射日光に長時間あると、変色したり紙が劣化したりします。車のボンネットや窓辺は要注意です。

今回ご紹介した以外にも、気をつけたい扱いは色々あります。
図書館の本はみんなのもので、大切に扱きましょう。



【開館時間】

午前 10:00～
午後 7:00

【休館日】

毎月第3月曜日
(8月は16日です)

蔵書点検のため

8月28日から9月5日までお休みです